



体すくすく 心ひろびろ

大垣市立江東小学校

<http://www.ogaki-city.ed.jp/ehigasi/index.html>

① ミニ訓練

5月23日の朝活動の時間に、緊急地震速報が入ったという想定で行いました。事前に担任からは「机の脚をしっかりと持ち下に入って頭を守る



こと」を指導しました。いざというときの初動が身に付くよう、想定ハードルを少しずつ高めながら、定期的実施していきます。

② SOS

新潟県で小学2年生の女児が殺害される痛ましい事案がありました。皆様には「不審者への対応について(5/21付け)」をお届けし、子供たちへの注意喚起をお願いしたところです。

学校では6月6日の全校朝会において生徒指導主事の森教諭が全校児童に向けて、次のように話をしました。



～前略～ 自分の安全を自分で守るためにも、困っていることや怖いと感じたことがあるときは自分の中にしまっておかず、大人に知らせてほしい。～

当該女児は「怖いおじさんに追いかけられた」とクラスの友達と話していたという一部報道もあります。事実だとすると、本人やその友達が誰か大人に知らせていれば…と思えてなりません。

危険を感じたときだけでなく、友達との関係で辛い思いをしたときなども、SOSを発信すべきです。しかし、「自分がしっかりすれば…」「相談すると相手に迷惑がかかるのでは」と思ってしまうと、助けを求めることを止めてしまうこともあるでしょう。でも、それではいけません。

そうしたことも伝えたくて、6月19日に「心のアンケート(第2回)」を実施します。

③ 6年生のがんばり

6月1日の午後、6年生がプール掃除をしました。今年の8月から使用していなかったもので、砂や藻がいっぱいでしたが、見違えるようにきれいになりました。6年生のこうした働きによって、全校のみんなが気持ちよくプールに入れるのです。ありがとうございました。



総合的な学習の時間には、近隣の福祉施設に出向き、学習しています。左は1組が車いすの使い方について学習している様子です。

「真剣に取り組める子が多く、とてもよかった」と褒めていただきました。

6月6日には2組が市内小学校の社会科専門の教員に向けて授業公開をしました。顧問の早野校長(多良小)からは「じっくりと自分の考えを書きまとめていたし、仲間の発言をしっかりと聞いて話合いが進められていた」というメッセージを頂きました(写真下左)。



3組は5月30日に道徳授業(本年度の本校の研究対象です)を公開しました。「吸い殻のポイ捨てをなくすために、守れない人には2,000円を科すこと」について「守れない人にはそのくらいのことをしないとダメ」「きれいになるならそれでよい」や「きちんと始末することぐらい、ルールがなくても守れないといけない」など、多様な考えが出て、実のある話合いとなりました。

6年生が様々な場面で全校児童の手本となるような活躍をすることは、頼もしい限りです。

